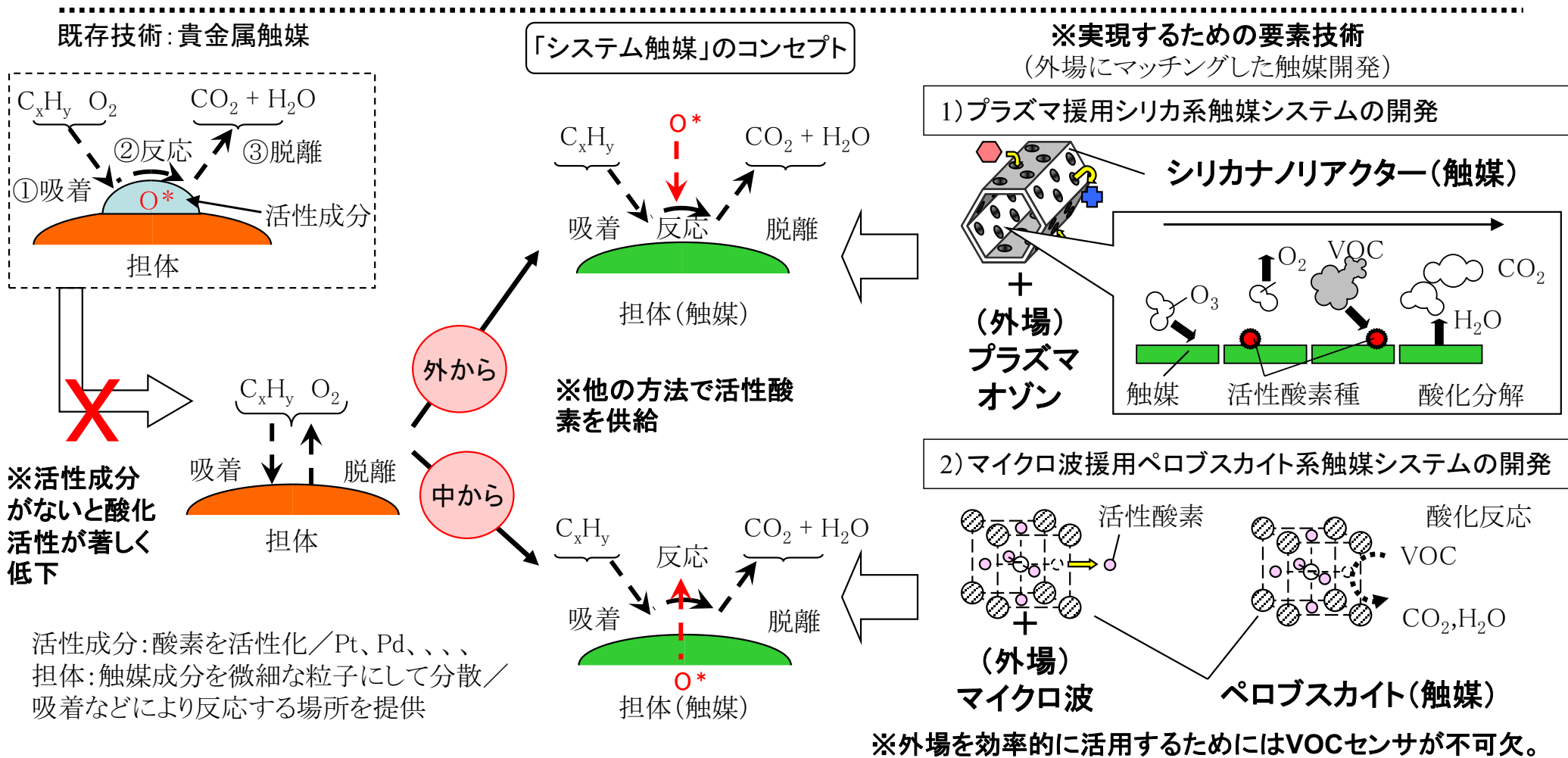


貴金属系触媒: 貴金属資源は偏在、発展途上国での使用、燃料電池などで、用途拡大。

卑金属系触媒: 有害な重金属元素の使用は、将来的に制限される可能性有り。

次世代触媒: ポスト貴金属系触媒の開発が必要: **※中長期課題のため民間では開発リスク大。**



※既に一部の方式(オゾン-Mn触媒)のエネルギー効率は、従来型の中型触媒燃焼装置と同等、もしくは優れていることがわかっている。より高度化された次世代触媒が既存技術と置き替わっていくならば、中長期的に低エネルギー消費型(温暖化対策)環境技術として期待できる。